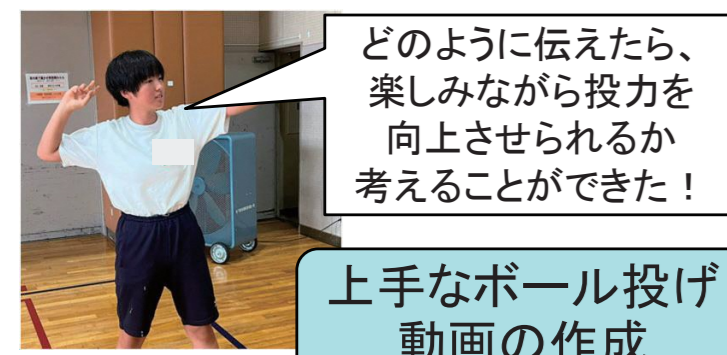


小学校の各学年と中学校の委員会の交流内容

〔小〕1年 ○〔中〕体育委員会



どのように伝えたら、楽しみながら投力を向上させられるか考えることができた！

上手なボール投げ
動画の作成

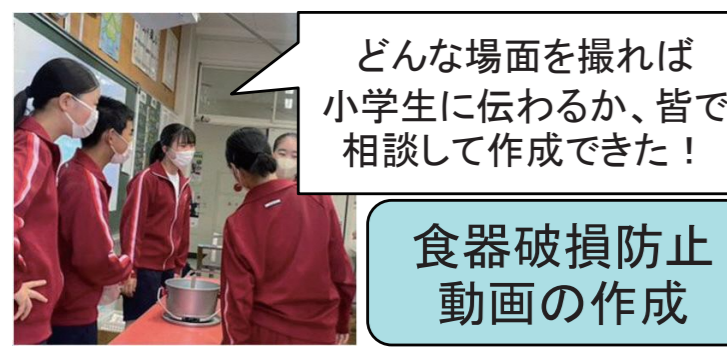
〔小〕2年 ○〔中〕図書委員会



本の面白さを伝えることができたので、自信をもてた！

本の読み聞かせ

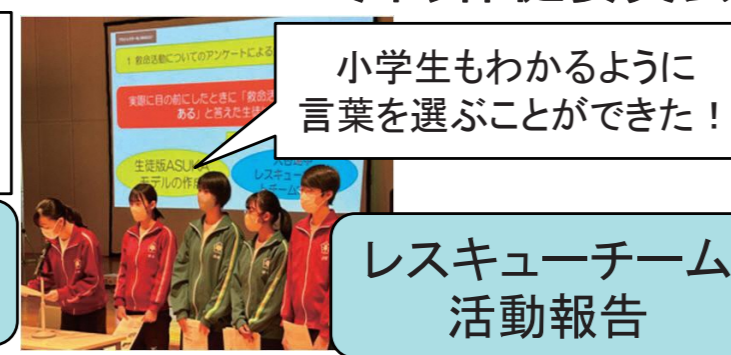
〔小〕3年 ○〔中〕給食委員会



どんな場面を撮れば小学生に伝わるか、皆で相談して作成できた！

食器破損防止
動画の作成

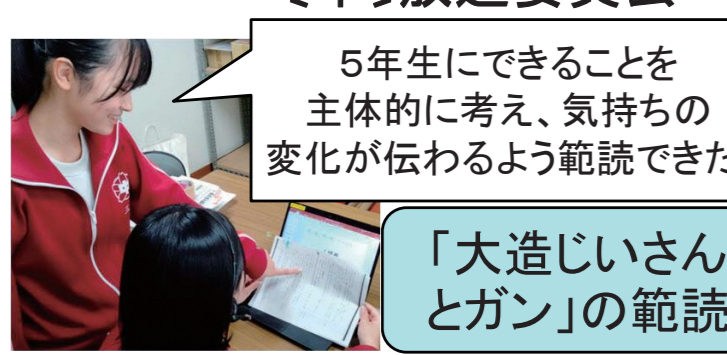
〔小〕4年 ○〔中〕保健委員会



小学生もわかるように言葉を選ぶことができた！

レスキューチーム
活動報告

〔小〕5年 ○〔中〕放送委員会



5年生にできることを主体的に考え、気持ちの変化が伝わるよう範読できた。

「大造じいさんとガン」の範読

〔小〕6年 ○〔中〕生活委員会



小学生の手本となる挨拶を見せることができた。

素敵な挨拶
動画の作成

〔小〕ひまわり ○〔中〕環境美化委員会



掃除の指導を行うことで、自分たちの掃除の仕方を振り返ることができた。

生徒による
清掃指導

★小学校で実施している

中学校に向けた取組

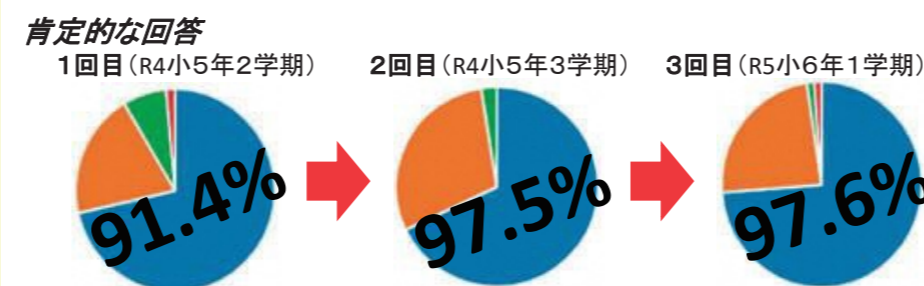
- 始業のあいさつ等を中学校方式で行う。
(起立して号令や礼をしてからのあいさつなど) ※6年生のみ
- 教科担任制※高学年は完全教科担任制
※4年は学年間教科担任制
- 日課表の変更
(4～6年は中学校と同じ休み時間10分間)
- 給食時の指導者輪番制度※全学年で実施

成果と課題 ○成果 ▲課題

～小学生の変容～

R4 小5年 → R5 小6年

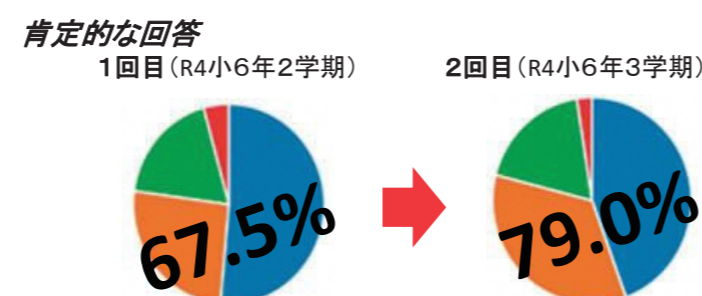
質問 小学校では、たいいていのことは頑張ればできていると思っている。



- 今後の目標やめあてを設定する手立てとなった。
- ▲否定的な回答の数が減っていない。見通しをもたせ、「これならできそうだ。」と感じることができる交流ができるとよい。

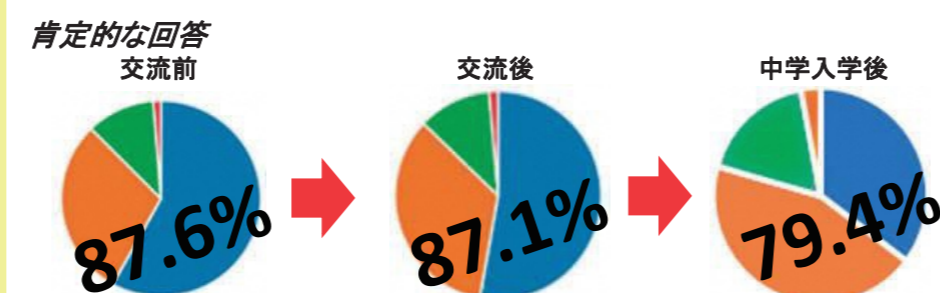
R4 小6年 → R5 中1年

(1)質問 中学生になるのが楽しみだ。



- 中学校の様子を知ること、気持ちを高めることができた。
→中学校の様々な場面を知る機会を増やせるとよい。

(2)質問 チャレンジすることが好きだと思っている。



- 興味のある分野について知ること、やってみようという気持ちを高めることができた。
- △中学校の様子がよりイメージしやすい、連続性のある学校生活の創生ができると、中一ギャップを緩和できる。

<研究全体の成果と課題>

- 小・中の教員が指導の仕方を交流して、6年生を指導する際、あいさつの仕方について中学校へのイメージをもって取り組んでいる。中学校のやり方に合わせてできている。
- 6年生は中学校への意識をもって名札をつけられる児童が増えた。
- 部活動体験で、見通しをもつとともに、中学へ向けて楽しみにしている児童が増えた。
- 6年生はチャイム前着席についても意識して生活している。
- 小学校教員が中学校の授業を見学したり、教員同士で交流したりしたことで、指導の基準を合わせて授業を行うことができた。
- ▲小・中で交流する活動や取組を考えたり、日程をそろえたりすることが難しい。年間の計画を立て、各校で周知しておく必要がある。
- ▲小・中合同で研究に取り組むには、組織や意識をそろえる工夫をし、全教員で研修を進める仕組みづくりが必要である。

御指導いただいた先生方

<令和5年度>

さいたま市教育委員会 学校教育部 指導1課 指導主事 田中 康広 様

<令和3・4年度>

さいたま市教育委員会 学校教育部 指導1課 主任指導主事 金子 明日香 様

令和3・4・5年度 さいたま市教育委員会委嘱(研究指定)

研究のまとめ

「児童・生徒の主体性を高める指導の工夫・改善」

～9年間を見通した小・中一貫教育の充実～



さいたま市立
大谷場中学校・大谷場東小学校

大谷場中学校区研究全体構想

自分から動くのはちょっと...



私よりも○○さんの方が...

研究主題

児童・生徒の主体性を高める指導の工夫・改善
～9年間を見通した小・中一貫教育の充実～

研究仮説

児童・生徒に「成長の見通し」をもたせて活動させることで、児童生徒の自主性を高めることができるだろう。

視点①

児童・生徒が「成長の見通し」をもつための工夫

手立て1 学習成果物の共有

- ※中学校に小学生の作品掲示(中学生から励ましカード)
- ※小学校に中学生の作品掲示(小学生からお礼カード)

手立て2 部活動交流の実施

- ※部活動体験日の設定
- ※小学校音楽会参加【吹奏楽部】

手立て3 授業交流の実施

- ※中1総合「SDGs発表会」with小6
- ※中2総合「大谷場バザール」with小6

視点②

小・中教員が「成長の見通し」を共有するための工夫

- 手立て1 小・中学校の学習内容共有
- ※学習系統マップ「学び関連シート」作成
- ※小中合同教科会議実施【毎年】

手立て2 小・中学校教員交流の実施

- ※中学校教諭の派遣
- ※両校授業参観
- 小・中一貫推進委員会の開催

手立て3 生活ルールの共有

- ※生活のきまり「大谷場スタンダード」作成

○○のときに、僕も活躍できそうだし今のうちから頑張るぞ～！！



□□さんになりたいから、△△を今から頑張ってみよう！

達成度は、学期毎のアンケート調査【小学校高学年対象】で経学期比較
※学習状況調査の自主性に関する項目を経年比較も可

視点①

児童・生徒が「成長の見通し」をもつための工夫

手立て1 学習成果物の共有



小学生が描いた絵、中学生の硬筆や修学旅行の記録を交換し互いに読み合った。その後、感想をカードに書き、掲示することで、自分の作品の感想も読むことができ、学習意欲向上に繋がった。

手立て2 部活動の交流



6年生が中学校の部活動を体験し中学生と直接関わった。部活動の楽しさを実感することや先輩方と交流し優しく教えてもらったことを通して、中学校に進学する不安を解消し、楽しみに変えることができた。吹奏楽部は小学校の金管バンドと合同練習も行った。

手立て3 授業交流の実施



つぼみの日に小学生が中学生の授業、合唱の様子等を見て、進学心の準備をすることができた。中学生の職業体験、「大谷場バザール」を通し、中学生と小学生が買い物、ゲーム等を通し、交流をした。

視点②

小・中教員が「成長の見通し」を共有するための工夫

手立て1 小・中学校の学習内容共有

2. R5版指導アイデア【G・S科:単元名(

現状の課題は??
1.ライティング(あるべきペー)字が汚い。
2.語彙が少なく、日本語のレベルを上げる。
3.googleの翻訳機能は原稿を早く仕上げた児童への対応は、

解決するために...
1.自分の名前や下書きを練習、字を大きく書く。
2.小学生用漢字カードを練習、中学入試漢字にも慣れること。
3.小学生用漢字にも慣れること。
4.なるべく辞書を使うこと。
5.なるべく辞書を使うこと。
6.なるべく辞書を使うこと。
7.なるべく辞書を使うこと。
8.なるべく辞書を使うこと。
9.なるべく辞書を使うこと。
10.なるべく辞書を使うこと。

	1年	2年	3年
算数	九九の表 (全ての土台となる。掛け算など基本的なことができないと、数学自体に難く)		1-1. 因数分解
国語	文章の構成 (速さに関連している。)	1-2. 二次方程式	1-2. 二次方程式
理科	関数・比例・反比例	1-3. 関数	1-3. 関数
図形	空間図形・平面・角	1-4. 証明	1-4. 証明
統計	ヒストグラム	1-5. 関数	1-5. 関数

小中合同研修会で各教科に分かれ、中学校での生徒の実態から、小学校で重点的に指導する内容を挙げ、共有を図った。各校の現状を鑑みて、中学校へ向けての見通しをもって指導しやすくなった。学習だけでなく、栄養、養護、生活ルールについても共有した。

手立て2 小・中学校教員交流の実施



①合同研究推進委員会では、小中学校区で連携を図るための共通指導事項について話し合った。②1年間通して学区中学校教員が小学校で教科担任をした。→教員が校種による違いを知ることを通して、小学校の実態や中学進学後の具体的なイメージをもつことができた。

手立て3 生活ルールの共有



4校合同研修会や小・中一貫推進委員会で、中学校で行う生活ルールについて、小学校でも取り入れられることについて取り入れた。あいさつの仕方、名札をつけること、始業のチャイム前に座っていることについて6年生でできるように重点的に指導を行った。